

日本膜学会第 41 年会のお知らせ

日本膜学会第 41 年会を下記の要領で早稲田大学にて開催いたします。例年通り人工膜、生体膜、ならびに境界領域と、膜学の広範囲な内容を含む年会を企画しております。基礎から応用まで膜の科学、技術に関心をお持ちの皆様のご参加をお待ちしております。詳細は膜学会ホームページ (<http://maku-jp.org/>) にてお知らせいたします。会員でない皆様も、これを機に是非ともご参加頂きたくご案内申し上げます。

記

開催日程：2019 年 5 月 9 日 (木) , 10 日 (金) 予定

開催会場：早稲田大学 (西早稲田キャンパス 63 号館)

主催：日本膜学会

共催：早稲田大学

◆参加費 (講演要旨代を含む)

1) 参加登録費

事前登録 一般会員 8,000 円 学生 3,000 円 非会員 11,000 円
当日登録 一般会員 9,000 円 学生 3,000 円 非会員 12,000 円
法人登録費 30,000 円

2) 懇親会

日時：2019 年 5 月 8 日 (木) 18:15 ~
会場：早稲田大学内
会費：6,000 円

3) 事前参加登録

締切は 2019 年 4 月 5 日 (金) です。それ以降は当日登録の参加登録費を申し受けます。

振込先：

ゆうちょ銀行 (店番 019 ・店名〇一九・預金種目当座・口座番号 0116521
・加入者名日本膜学会年会)

みずほ銀行 (本郷支店・普通預金・口座番号 0961801 ・口座名日本膜学会)

◆プログラム

1) 特別講演 「資源開発と温暖化：今後の分離機能材料への期待」 一ノ瀬泉 (物質・材料研究機構)

2) 特別講演 「肺の粘液線毛クリアランスを駆動する気道線毛運動の振幅と周波数の活性化」

中張隆司 (立命館大学)

3) 人工膜シンポジウム 1 「プロセス効率への貢献を目指す無機膜技術」

4) 人工膜シンポジウム 2 「膜による水処理技術を展望する X ～膜技術開発と国際情勢～」

5) 生体膜シンポジウム 「生体膜模倣微粒子の最先端」

6) 境界領域シンポジウム 「メゾスケール生体膜エンジニアリングによる新機能発現」

7) 企業からの発表セッション

8) 日本膜学会膜学研究奨励賞受賞記念講演

日本膜学会 会長

松山秀人

日本膜学会 第 41 年会 組織委員長

丸中良典

副組織委員長

野村幹弘

◆問合せ先

日本膜学会事務局第 41 年会係 〒113-0033 東京都文京区本郷 5-26-5-702

Tel & Fax : 03-3815-2818, E-mail : membrane@mua.biglobe.ne.jp